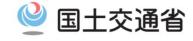
流域治水オフィシャルサポーター R6年度取り組み実績

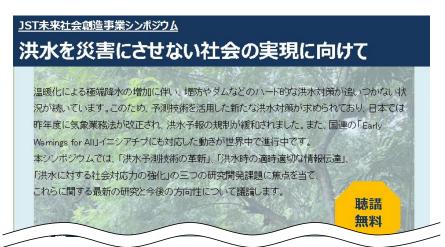


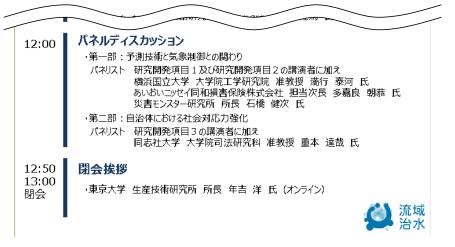
認定番号:52 サポーター名:洪水予測データ活用型流域治水共同研究メンバー (東京大学・名古屋大学・京都大学・IAXA・あいおいニッセイ同和損保)

取組実績

●令和6年10月25日、東京大学柏キャンパスでJST未来社会創造事業シンポジウム「洪水を災害にさせない社会の実現に向けて」開催。洪水予測技術の革新、洪水時の適時適切な情報伝達、洪水に対する社会対応力の強化、という流域治水の具体策をテーマとして発表、議論。同シンポジウムのフライヤーに流域治水口ゴ掲載

(https://www.iis.u-tokyo.ac.jp/event/kashiwa/opencampus2024/)





●令和6年11月12日、埼玉大学産学官連携協議会による活動の一環として開催された「防災DX研究会セミナー」にサポーターが登壇。被災直後の情報空白期を打破する取り組みとして、住民参加型防災という流域治水を提唱。当日の発表資料の表紙に流域治水口ゴ掲載

(https://www.saitama-u.ac.jp/research/topics/archives/20241112 BSDX.html)